都市再生整備計画(第4回変更)

湘南ライフタウン周辺地区

神奈川県藤沢市

平成21年3月

都市再生整備計画の日標及び計画期間

都道府県名	神奈川県	市町村名	藤沢市	į	地区名	湘南ライフタウン周辺地区			面積	458 ha
計画期間	平成 17	年度 ~	平成 2	21	年度	交付期間	平成	17 年度 ~ 平成	21	年度

目標

『住み続けられ、うるおいあるまちづくり』

- ○健康づくりを中心とした安心、安全なまちの創出を目指す
- ○良好な居住環境で誰もが不自由な〈暮らせる生活空間を目指す

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

・当地区は西部区画整理事業として事業期間:昭和46年から平成4年、地区面積:340.8ha、計画人口:41,150人、現在人口(平成14年)32,400人で、1975年(昭和50年)から本格的入居が始まり約30年経過した住宅地です。 地区の人口構成は昭和50~60年代に住み始めた人々で、現在の高齢化率は10.5%となっていますが、平成22年には14.8%と推計しています。土地区画整理事業で整備された地区への住民の満足度は高いが、多くの住民は同時に既存施設の 有効利用を含め機能向上(更新)を求めており、湘南大庭ライフタウン地域における「くらしまちづくり会議」では行政と住民との協働によるまちづくりの気運が高まっています。

・地区の中央には公共公益施設が配置されており、その一つに保健医療センターが平成6年に開設され、保健・医療・福祉が一体となった事業を展開しています。ここでは「疾病予防」のための、健康づくりをテーマに健康相談・生活習慣病予防教室・公園や歩行者専用道を活用したウォーキング事業などを行っており、地域に根付いた施設となっております。ここで行っている循環型健康づくりは、各個人の基本健康診断と体力度チェックを行い、体力づくりや食生活・生活習慣の改善を進めているもので、平成14年から3年間厚生労働省の「国保・ヘルスアップモデル事業」の指定をうけ、循環型健康づくりの有効性の評価が行われています。保健医療センター利用者数は健康づくりのトレーニングルーム利用者数が平成15年度実績で年間延べ約25,000人、健康相談は974件、生活習慣病予防教室は年間108回開催で延べ1,535人参加しています。平成18年度保健所政令市移行にあわせ、保健医療センターの更なる充実のため再整備が必要になっています。

・この地区の公園については、25公園25. 7ha(6.2㎡/人)と整備水準は高く、また街区には歩行者専用道路が数多く配置されています。公園については、最新のものでも15年以上経過しており、周辺住民の年齢構成の変化による配置遊具の利用頻度低下が著しい施設があります。また歩行者専用道も時間の経過とともに樹木も生長し、高木の剪定等の維持管理に支障を来すものや、防犯上危険箇所となったり、道を挟んだ居住者同士のコミュニティの遮断等多くの課題を抱えています。
・高齢者福祉に関する意識調査結果その他意見で、辻堂・湘南台への軌道系の新たな交通システムの要望があります。現状、地区内の公共交通はバス交通に頼らざるを得ない状況で、今後も増加が見込まれる需要と朝夕のピーク時における定時速達性の確保が可能な現行バスよりも大きな輸送力を持つ交通システムの導入が必要になっています。地区内を通過している藤沢市の南北軸道路である辻堂駅遠藤線は平成16年度末に全線開通を予定しており、東西軸である湘南台・慶応大学間に導入予定の公共交通システム(連節バス)を平成20年度同様に導入を予定し、公共交通の充実と、辻堂駅への利便性の向上を図ります。

・地域防災計画により湘南大庭市民センターを地区防災拠点とし、大庭城址公園及び滝の沢小学校周辺を広域避難場所に、また小・中・高等学校を避難施設に位置づけていますが、小中学校の中には耐震補強が必要な施設もあり、早急な対策が必要です。

課題

- ・良好な環境づくりと健康づくりのための施設整備が必要となっています。
- ・公園や歩行者専用道路等昭和50年代に整備された老朽施設については、時代のニーズに即して再整備が必要となっています。
- ・この地域の公共交通はバス交通で、自家用車に頼らない高齢社会に対応した新たな交通システムの導入によるバス交通の充実と利用促進を図り、それに伴う施設改善が必要となっています。
- ・住まいの環境整備として、市営住宅の浴室のバリアフリー化が必要となっています。
- ・健康づくりの拠点として保健医療センターの施設整備や機能の充実が必要です。
- ・地区の避難施設である小中学校の耐震化により、まちの防災性の向上を図る必要があります。

位本にいい(山上田)

- ・少子・高齢化社会をむかえて、健康で生き生きと暮らせる社会、住み慣れた地域で安全で安心出来る生活環境の確保を図ります。
- ・生活者のライフスタイルの変化と共に住民ニーズにあわせた公園、街路樹等の維持、改善と住民参加による管理育成を図ります。
- ・当該地区の将来像を「育てよう湘南大庭 水とみどりと活気のある街」とし、将来像実現のため、「活気のあるまちづくり、みどりのまちづくり、いつまでも安心してくらせるまちづくり」という3つのテーマを定めてまちづくりを進めていきます。(藤沢市都市マスタープラン)

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
保健医療センター来庁者数	人/年	トレーニングルーム、健康相談、生活習慣病予防教室参加 者数	高齢化する住民の健康意識の改善や健康づくりの機会提供することでまちの活性化を図る。指標として健康づくりの拠点となる保健 医療センター利用者数の1割増加を目指す。	27,547	平成15年度	30,000	平成19年度
環境改善参加ボランティア数	人/年	道路・公園清掃・落書き消し参加者数	良好な居住環境の維持・創出を図るためまちづくり活動に従事するボランティア参加人数を指標にし、参加者数2.5倍を目指す。	4,810	平成15年度	12,000	平成19年度
防災に関する市民満足度	点	藤沢市の各行政施策についての市民満足度調査(単純無作為抽出アンケートによる)のうち、湘南大庭地区における防災に関する項目の満足度を1000点満点に換算したもの		605	平成16年度	650	平成21年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
○健康づくりの推進 ・健康づくりの拠点となる保健医療センターの整備充実を図る ・健康づくりウォーキング、健康増進施設、休息場所の確保として、新たな公園整備と共に既存公園・歩行者専用道のパリアフリー化等リニューアルにより人にやさしいまちづくりを図る	基幹事業:公園事業(鍛冶山公園、下ノ根第一公園、大庭城址公園、遠藤公園、大庭丸山公園) 基幹事業:道路(湘南大庭35・57・58・68号自転車歩行者専用道) 提案事業:保健医療センター整備事業
○安全で安心して住み続けられる基盤を整備する ・住宅環境整備として、滝の沢市営住宅の浴室ユニット化を図る ・公共交通の充実を図るため、バスを機軸とした新たな公共交通システム(連節バス)の導入に向けた調査、施設整備を行う ・藤沢市地域防災計画に避難施設として位置づけられている小中学校屋内運動場の耐震補強を実施することにより災害時の市民の安全確保を図る	基幹事業:公営住宅整備事業 基幹事業:道路(辻堂駅遠藤線) 基幹事業:地域生活基盤施設事業(大庭小学校、滝の沢小学校、大庭中学校屋内運動場) 提案事業:連節パス導入調査 関連事業:(県警・市・神奈中(株))辻堂駅遠藤線 PTPS事業
○住民参加によるまちづくりを推進する ・公園ワークショップ事業により行政と住民協働で整備原案を作成し、引き続き住民自ら手で守り育てる維持管理活動(公園愛護会)の設立を促す ・〈らしまちづくり会議により自転車歩行者専用道のリニューアルについて住民協働で整備案の作成を行う	関連事業:公園ワークショップ・愛護会育成事業 関連事業:くらしまちづくり会議活動事業

その他

- 〇湘南ライフタウンより数年(1971年)先行して入居が始まった巨大な多摩ニュータウンに様々な現象・課題が現れ、似通った問題が発生しています。
- ・多摩ニュータウン多摩市域では高齢化とともに人口が減少し始めています。湘南ライフタウンでも市民分譲してきた地区は、平成12年基礎調査での5年間増減数では3桁の減少傾向が現れ始めています。また高齢化に関しても年齢構成が49歳~58歳が全市平均より4、5%多く一気に高齢化が進みます。
- ・住み続けたい居住者は両タウン共に高い比率で約8割程度となっていますが、湘南ライフタウンのまちづくりに関する市民要望で多いのがバスの充実と、バリアフリー化です。今後は、くらしまちづくり会議等を通じ、さらに暮らしやすさを追求するための 意見提案を出してもらい、まちづくりに反映させます。
- ○住民参加による環境改善活動
- ・周辺地区内の矢向・南永山公園については公園愛護会が定期的に公園清掃を行っています。
- ・湘南大庭フォーラムでは、湘南大庭地区生活環境協議会(全市で地域環境美化を目的にした地域自主組織)と協力し、ポイ捨てなくし隊(ゴミの収集活動)と落書き防止隊を編成し活動を行っています。

交付対象事業等一覧表

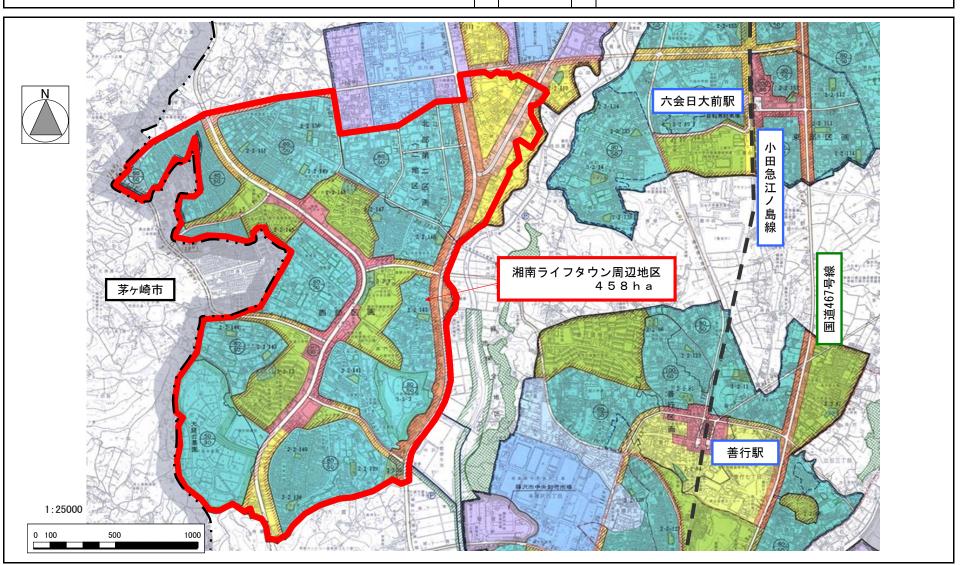
交付対象事業費		622 交付	限度額		250	国	貴率	0.4	102				(女好の)	****
事業													(金額の	単位は百万
事業		事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)	事業期間	交付期間	内事業期間	(参考)全体	交付期間内			交付対象
7 -1	細項目		•	旦/ 间	/允1天	開始年度	終了年度	開始年度	終了年度	事業費		うち官負担分	うち民負担分	事業費
路		辻堂駅遠藤線	藤沢市	直	w=25m,L=2,050m	平成17年度	平成19年度	平成17年度	平成19年度	352	352	352	0	
路		湘南大庭35号線自転車歩行者専用道	藤沢市	直	W=4m,L=180m	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	3	3	3	0	
路		湘南大庭57号線自転車歩行者専用道	藤沢市	直	W=4m,L=112m	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	2	2	2	0	
路		湘南大庭58号線自転車歩行者専用道	藤沢市	直	W=4m,L=68m	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	1	1	1	0	
路		湘南大庭68号線自転車歩行者専用道	藤沢市	直	W=4m,L=250m	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	4	4	4	0	
遠		鍛冶山公園、下ノ根第一公園他		直	5箇所 15.5ha			平成17年度		115	115	115	0	
<u></u>		32.11.11.12.11.12.11.11.11	14.0 (.1)	_	OEIM TOIGHT	17201712	172.0172	1721712	172012				Ť	
· 水道														
事場有効利用システ	- ل	_			_									
域生活基盤施設		大庭小学校屋内運動場他2	藤沢市	直	_	平成20年度	平成21年度	平成20年度	平成21年度	54	54	54	0	
質空間形成施設		_	74.0 (-1-		_	1 // 1 // -	1772	1 // 1 //	1 /// 1 ///					
次都市施設		_			_									
存建造物活用事業		_			_									
地区画整理事業														
街地再開発事業														
宅街区整備事業														
区再開発事業														
リアフリー環境整備														
良建築物等整備事業														
宅市街地 拠点開発														
<u> </u>														
	2市街地整備型													
「木」 耐震改修	②促進型													
<u>なみ環境整備事業</u> 宅地区改良事業等														
心共同住宅供給事業	*													
心共同任七供和事。 営住宅等整備	* 住宅環境整備事業	古党法の記住宅	藤沢市	直		平成13年度	亚式10年度	平成17年度	平成18年度	77	77	77	0	
市再生住宅等整備	江七 垛况罡脯尹未	川呂庵の水圧七	歴がい			十八 13 千尺	十八 10 千尺	十八十八十尺	十八 10 十尺	11	11	11	U	
<u> </u>														
計										608	608	608	0	
										008	008	008	U	
業		I		I	1	(糸老)	事業期間	かけ 期間に	内事業期間	(参考)全体	交付期間内			交付対
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	開始年度	終了年度	開始年度	終了年度	事業費	事業費	うち官負担分	ふた 足色 田 八	事業者
促 健 医 健	をセンター整備事業	保健医療センター	藤沢市	古	2,243 m ²	平成17年度	平成17年度	平成17年度	平成17年度	事未 員 7	<u> </u>	プラ巨貝担刀 7	プラ氏貝担刀	= 表 3
攻 剧道	スピング 正備事本		が終りて口	臣	2,243111	十八八十尺	干风17千尺	十八八十尺	干风17千尺	,		,	U	
援事業				1	1							 		
業活用調 連節バス	ζ 道 λ 調杏	_	藤沢市	古	_	亚成10年度	亚成20年度	平成19年度	亚成20年度	7	7	7	n	
未泊用訓 注即八万	、サハ明旦	_	DK N / 1 1	<u> </u>		「汲」3千段	□次∠∪十尺	「八八〇十尺	1次40千尺	'		 	ď	
ちづくり活		_		1	-	1	 	 				!		
推進事業		=		1	1							 		
計										14	14	14	0	
PI						·	·			14	14	14	合計(A+B)	
関連事業													<u> пы(д.р)</u>	
	- **	事業等記 名	市業主仕	正体小广力	+8+#		(いずれ	かに〇)		事業:	期間	人从市业市	1	
事	業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度	全体事業費		
堂駅遠藤線 PTPS事	業	辻堂駅遠藤線	県警·藤沢市·神奈中(株)	国土交通省	1路線		0			平成11年度	平成20年度	3		
南大庭公民館事業		仲間づくり高齢者学級	藤沢市	1						平成15年度	平成20年度	0	1	
·園愛護会事業		矢向·南永山公園	公園愛護会						0	平成6年度	平成20年度	0	1	
康づくり人材育成事	業	_	健康ふじさわ・四ツ葉会						Ö	平成14年度	平成20年度	1	1	
	<u>・ヘーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー</u>	_	湘南大庭フォーラム						ŏ	平成15年度	平成20年度	0		
・園ワークショップ・愛		_	藤沢市	1	1					平成18年度	平成18年度	n	İ	
						1	1	1	1	. /20.0	. 120.0 1 12			

湘南ライフタウン周辺地区(神奈川県藤沢市)

面積

458 ha

藤沢市 石川一丁目,石川三丁目,石川四丁目,大庭の一部,遠藤の一部,



湘南ライフタウン周辺地区(神奈川県藤沢市) 整備方針概要図

			代表的な	保健医療センター来庁者数	(人)	27,547	(H15年度)	\rightarrow	30.000	(H19年度)
目標	住み続けられ、うるおいあるまちづくり			環境改善参加ボランティア数	(人)	4,810	(H15年度)		12.000	(H19年度)
				防災に関する市民満足度	(点)	605	(H16年度)		650	(H21年度)
	■基幹事業						■基幹事業 道路 歩行者専用道改良事業 湘南大庭68号自転車歩行者専用道 ■基幹事業 公園 鍛冶山公園 ■基幹事業 道路 歩行者専用道改良事業 湘南大庭35号自転車歩行者専用道 ■基幹事業 公園 下ノ根第一公園 □提案事業 地域創造支援事業 保健医療センター整備事業 ■基幹事業 公園 大庭丸山公園			(112 1 十 及)
	□提案事業 事業活用調査 連節バス導入調査		庭小学校	大庭中学校			公園大庭城地		1. 例	l
1	〇関連事業 辻堂駅遠藤線PTPS事業								 基幹事業	
	■基幹事業 地域生活基盤施設事業 小中学校屋内運動場 (大庭小・滝の沢小・大庭中)		iX M M M	大庭城址公園 (広域避難場所)			[]		提案事業	
		indi indi		藤沢厚木線		* PROTE		■ 県道	整備済 都市計画员	直路 ———
	<u>Q</u>	100 500 1000 1:25000		* * * * * * * * * *					計画区域	